

質問への回答 一覧

Q1. 協会けんぽの成り立ちと役割について知りたい。

協会けんぽとは

主に中小企業を対象とした医療保険を運営し、「働く人の健康保険の最後の受け皿」として、加入する従業員とその家族に“安心”を提供することを使命としています。

《基本使命》

全国健康保険協会（協会けんぽ）は、保険者として健康保険事業及び船員保険事業を行い、加入者の皆様の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療が享受できるようにし、もって加入者及び事業主の皆様の利益の実現を図る。

成り立ち

政 管 健 保

厚生労働省

社会保険庁

平成18年の医療制度改革の際、政府管掌健康保険について、保険者機能の発揮、加入者・事業主の意見の反映、都道府県単位の運営等、効率的な保険運営を図るため、民営化が決定しました。

全国健康保険協会（協会けんぽ）

協会けんぽは、それまで国（社会保険庁）が運営してきた健康保険事業を引き継ぎ、平成20年10月、非公務員型の法人として新たに設立されました。

さらに、平成22年1月には、船員とその家族が加入する船員保険事業の運営も国から引き継がれました。

役割（主な業務内容）

保険運営の企画

外部の有識者等で構成される運営委員会（支部においては評議会）により、事業計画を策定。

保険給付

資格情報のお知らせ等の発行業務及び健康保険法に定める法定給付（診療報酬、療養費、高額療養費、傷病手当金など）、任意継続被保険者業務 等の実施。

保健事業（予防）

加入者の健康の保持増進に関する事業の実施。健康診断、特定保健指導、健康経営、その他健康増進に関する施策の実施。

Q2. マイナンバーおよびマイナ保険証の普及状況と、医療機関の対応状況について知りたい。

マイナンバーカード及びマイナ保険証の普及状況（R7.2月時点）



※利用率＝マイナ保険証利用件数/オンライン資格確認利用件数

(出典：厚生労働省 第194回社会保険審議会医療保険部会 資料)

医療機関の対応状況

○宮城県内のマイナ保険証対応医療機関数 計3616件



マイナ保険証

を活用すると、

より良い医療が受けられる！

安心

- ・健診や診療、薬の情報を共有できるため重複検査や重複投与のリスクが減少
- ・旅行先や災害時でも、薬の情報等が連携される（※同意した場合のみ）

便利

- ・医療費控除の確定申告が簡単に、就職等の保険証の切り替えが不要になる
- ・高齢受給者証や限度額適用認定証の持参が不要になる

Q3. 運輸・運送業の特性でもメタボ解消、健康に配慮した食事の提案を知りたい。

運輸業・運送業の方の特性

令和4年11月～12月に宮城県内の運輸業・運送業にお勤めの方に実施したアンケートによると、運輸業・運送業にお勤めの方には、以下の3つの特徴があることが分かりました。

①外食や市販の弁当等を利用されている方が多い

②運動習慣がない方が多い

③喫煙される方が多い

健康に配慮した食事の提案

外食・中食の食べ方と選び方

外食や中食は食事内容が偏りやすく、また味付けが濃いものが多いので、選び方で栄養素やエネルギー量のバランスを調整するようにしましょう！

※「中食」とは…持ち帰り総菜やデリバリーなど家庭外で調理された食品を家や職場で食べること

外食で気をつけたいこと

【ファストフード】

・サラダやスープで野菜をとる、ポテトは小さめのサイズを選ぶ、ドリンクは牛乳や野菜ジュースを

【ファミリーレストラン】

・肉料理や揚げ物など高カロリーのメニューは避ける、栄養成分表示を参考に選ぶ

【丼もの・麺類】

・野菜をたくさん食べられるメニューを選ぶ、主食に偏らないようどんぶりや麺のセットなどは避ける

【単品系】

ラーメン → 野菜たっぷりのタンメン にするとGOOD！

タンメン → タンメンに卵やワカメ を加えるとVERY GOOD!!

【コンビニ系】

おにぎり+カップ麺 → おにぎり+ゆで卵+野菜サラダ にするとVERY GOOD！

あんぱん+メロンパン → サンドウィッチ+野菜サラダ+低脂肪牛乳 にするとVERY GOOD!!

ドラメシレシピ
新企画計画中！

宮城県トラック協会と協同して、管理栄養士・大学・学生とコラボした栄養たっぷり、健康で美味しい「ドラメシ」の開発を計画しています！詳細は、トラック協会の会報誌でお伝えしていきます！どうぞお楽しみに！

Q4. 健康保険委員、年金委員、社会保険協会の活動内容はなにか。

詳しくは宮城支部
ホームページを確認！



健康保険委員の活動内容

協会けんぽでは、協会けんぽにご加入の事業所において健康保険の事務に携わっている方で、健康保険事業にご理解いただける方を「健康保険委員（健康保険サポーター）」として委嘱し、以下の4つの役割にご協力をいただいています。

広報

社内での情報発信源となり、協会からお届けしている広報誌やホームページなどの情報を社員の皆様へ伝える。

相談

社員やそのご家族が病気や出産等した場合に、健康保険制度の説明や申請方法のアナウンスをする。

保健事業の推進

年に一度、健診を受診するように働きかける。また、保健指導を活用するように周知する。

モニター

事業主様や社員の皆様の健康保険事業に関する意見や要望、事業所や個人で行っている健康に関する取り組みを協会けんぽに情報提供する。



協会けんぽ宮城支部では、健康保険委員の皆様のご協力を通じて、事業主・加入者の皆様方との結びつきをより深めながら、健康保険事業を推進していきたいと考えております。引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

年金委員の活動（仙台東年金事務所からの提供）

【年金委員とは？】

厚生労働大臣からの委嘱を受けて、政府が管掌する年金事業について会社や地域において啓発、相談、助言などの活動を行う方々。委員としての報酬はなく、奉仕的な民間協力員として活動していただいています。年金委員は以下の2つに分類されます。

職域型年金委員

主に**お勤めの会社（厚生年金保険の適用事業所）**内で活動する委員。

地域型年金委員

主に**自治体などの地域**において活動する委員。

【主な活動内容】

- ・日本年金機構が主催する年金委員研修会への参加
- ・国民年金、厚生年金保険の制度や制度改正に関する最新情報、各種手続き方法、電子申請やねんきんネットの利用等について従業員や地域の方々へご案内

社会保険協会の活動内容

社会保険協会の概要及び活動内容に関しましては、右のQRから、「社会保険協会ホームページ」をご覧ください。

社会保険協会
ホームページはこちら



Q5. 将来年金を受給できるか知りたい。

公的年金制度を維持させる仕組み

少子高齢化が進み保険料を納める現役世代が少なくなると、財源となる保険料収入も減少し、支出（年金を給付するために必要な額）とのバランスが取れなくなる可能性があります。そうした事態を避けるために、制度を安定させるための仕組みに4つのポイントがあります。

1. 上限を固定した上での保険料の引き上げ

少子高齢化が進んでも、現役世代の負担が重くなりすぎないように、上限を決定。

2. 基礎年金国庫負担割合の1/2への引き上げ

基礎年金の給付費の1/3には、税金（国庫負担）が使われていたが、この国庫の負担を1/3から1/2へ引き上げ。

3. 積立金の活用

将来世代の給付に充てるため、今後、おおむね100年間で、積立金を計画的に活用（運用収入・取崩し）する。

4. 財源の範囲内で給付水準を自動調整する仕組みの導入

社会情勢（現役人口の減少や平均余命の伸び）に合わせて、年金の給与水準を自動的に調整し、財源の範囲内で給付を行う仕組み（マクロ経済スライド）を導入。

将来の給付水準はどうなるの？

日本の公的年金制度においては、将来にわたって制度を安定させるための様々な仕組みを導入しています。詳細は右のQRから厚生労働省のリーフレットをご覧ください。

厚生労働省
リーフレット



Q6. 将来の健康保険料について知りたい。

【健康保険料率が決まる仕組み】



そうなんだ！



協会けんぽ

保険料率の仕組み



特設サイトは
こちら！



保険料率は、各都道府県の
医療費水準等に基づき、
都道府県支部別に
毎年、決定しています。

A支部の
保険料率

高

B支部の
保険料率

低

A支部の
医療費水準

高

B支部の
医療費水準

低

都道府県単位保険料率は、都道府県ごとの年齢構成や所得水準の差等を調整した上で、
当該都道府県の加入者1人当たりの医療費に基づいて毎年算出され、改定されています。

協会けんぽでは、運営委員会や支部評議会で様々な視点から保険料率について
議論を行っています。詳しくは、こちらをご覧ください。

▼宮城支部評議会▼



※資料1-2は100頁以上ありますが、
今後10年間のごく荒い試算なども
掲載しています。